

RPOC (Retained Products of Conception) 対し、子宮鏡検査の  
施行経験のある患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター産科婦人科では、RPOC (Retained Products of Conception、いわゆる胎盤遺残、絨毛遺残) に対し、子宮鏡検査を施行された方の診療情報 (カルテ) を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容 (実施計画書・関連資料等) について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

**【研究課題名】**

RPOC 管理に対する子宮鏡検査の有効性に関する後方視的

**【研究の背景と目的】**

RPOC のケアの際に子宮鏡検査を行うことが多いのですが、子宮鏡所見と RPOC 病状との関連は主に経験則に基づき明確ではありません。また、子宮鏡検査による RPOC からの出血の誘発の可能性についても明確ではありません。

当院における RPOC の子宮鏡所見と RPOC に対する管理を後方視的に検討し、本検査の有用性・安全性などを抽出し、患者様の医療の体制整備に役立たせたいと考えました。

**【対象となる方】**

2020 年 1 月 1 日～2025 年 3 月 31 日までに獨協医科大学埼玉医療センターで、子宮鏡検査を施行された RPOC 罹患患者

**【使用する検体・診療情報】**

使用する診療情報は以下のとおりです。

なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

1.患者基本情報 (調査開始時)

生年月日、年齢、身長、体重、分娩歴、直前の分娩方式・新生児体重・胎盤重量

2.RPOC 情報 (調査開始時)

子宮鏡検査所見、経膈超音波断層法所見、血中 hCG レベル

3.RPOC 変化

**【研究期間と参加予定人数】**

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認日から 2025 年 3 月 31 日まで実施され、約 30 名の患者さんにご協力いただく予定です。

### 【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

### 【結果の公表】

この研究の研究成果は日本産科婦人科学会や日本婦人科腫瘍学会などで発表、または各学会誌へ投稿する予定ですが、その際も患者様を特定できる個人情報は公表しません。

### 【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 産科婦人科 濱田 佳伸（講師）

### 【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 産科婦人科 担当者：濱田 佳伸（講師）

電話番号：048-965-1135（直通） 月・火・水・金 10時～16時

以上